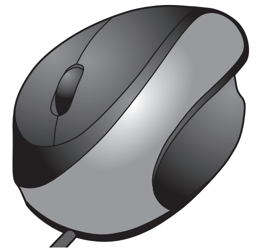
SANWA SUPPLY

エルゴミニマウス取扱説明書

400-MA057シリーズ



最初にご確認ください

セット内容	
●マウス本体 …………………………	1台
●保証書 …………………………………	1部

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。
本誌に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

目　次

1. はじめに
2. 健康に関する注意
3. 安全にご使用していただくために
4. 電波障害自主規制について
5. 対応機種・対応OS
6. マウス接続の手順
7. 特長
8. 各部の名称とはたらき
9. 本製品をUSBポートに接続する際の注意（Windows用）
   Windows 7またはWindows 8.1・8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について
10. マウスの接続（Windows用）
11. マウスの接続（Mac OS X用）
12. 保証規定

1.はじめに

この度は、エルゴミニマウス（以降「本製品」といいます）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品をご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。

2.健康に関する注意

マウスやトラックボール、キーボードを長時間操作すると、手や腕や首、肩などに負担が掛かり痛みや痺れを感じることがあります。そのまま操作を繰り返していると、場合によっては深刻な障害を引き起こす恐れがあります。マウスやキーボードを操作中に身体に痛みや痺れを感じたら、直ちに操作を中止し、場合によっては医師に相談してください。
また日常のパソコン操作では定期的に休憩を取り、手や腕や首、肩など身体に負担が掛からないように心がけてください。

3.安全にご使用していただくために

本製品は通常の使用においては、きわめて安全ですが、使用上の注意を守って正しくお使いください。
●製品を分解したり、改造したりしないでください。
●0℃〜40℃の気温環境でお使いください。
●本製品に衝撃を加えないようにしてください。
●保証規定を読み、正しくお使いください。

4.電波障害自主規制について

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。本製品をラジオやテレビ受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取扱いをしてください。

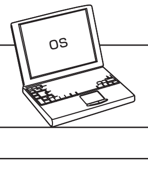
5.対応機種・対応OS

■対応機種
●Windows搭載（DOS/V）パソコン、Apple Macシリーズ
※USBポート(Aタイプコネクタ)を持つ機種。

■対応OS
●Windows 8.1・8・7・Vista・XP・2000、Windows RT、Mac OS X（10.2以降）
※Mac OS X（10.3以降）は、標準インストールされているSafari、Mail、テキストエディット及びFinderなど、OS標準ドライバでスクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。
またホイールボタン押下げによる動作はサポートしません。
※Mac OS X 10.7（Lion）以降の場合、OSの仕様上、スクロール方向が上下反対になっている場合があるため、スクロールが逆になります。通常のスクロール方向へ設定したい場合は、「システム環境設定」→「マウス」→「スクロール方向:ナチュラル」にあるチェックを外してください。
※機種により対応できないものもあります。
※この文章中に表記されるその他すべての製品名などは、それぞれのメーカーの登録商標、商標です。

6.マウス接続の手順

詳細は各項目をご覧ください。



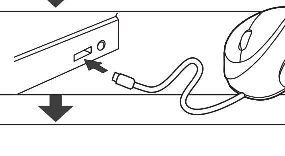
対応OSを確認します。
→5.対応機種・対応OS

↓

パソコンの電源を入れOSを起動します。

↓

USBポートに接続します。
→10〜.マウスの接続



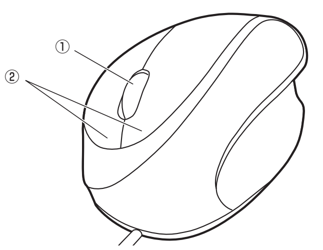
↓

マウスは使えるようになります。

7.特長

本製品は、人間工学に基づいたエルゴノミクスデザインで、マウスの形状が手に沿うように設計されているので長時間使用の疲れを軽減します。手首が自然な状態のまま握れるので腱鞘炎になりにくいマウスです。
本製品は、光学センサー方式を採用しており、自然な動きを実現します。
また、Windows標準ドライバでスクロール機能等もそのまま使え、面倒なソフトのインストールが必要ありません。

8.各部の名称とはたらき(Macでは一部の機能がご使用いただけません)



①ホイール（スクロール）ボタン …… インターネットやWindows上のドキュメント画面をスクロールさせる際、このホイールを前後に回転させて上下スクロールを可能にします。

■スクロールモード
インターネットやWindows上のドキュメント画面でスクロールモードを使用する際、このボタンをクリックしマウスを前後左右に少し動かすと、自動的に画面がスクロールします。このスクロールを止めるには、ホイールボタンをもう一度押してください。
■ズーム
ズームはMicrosoft　IntelliMouseの通常機能ですので、MS-OFFICE用のアプリケーションに対応しています。「ズーム」とはウィンドウ内の倍率を変えることです。「Ctrl」キーを押しながらホイールを回転させると、ズームが簡単に行えます。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールをモニター方向に回転させると、倍率が上がります。
●「Ctrl」キーを押しながらホイールを手前方向に回転させると、倍率が下がります。

②左ボタン・右ボタン ……………… 左ボタンは通常クリック、ダブルクリックに使われます。また右ボタンはWindowsでのアプリケーションごとに設定されているマウスの動きも行いますし、またポップアップメニューの表示もすることができます。

9.本製品をUSBポートに接続する際の注意（Windows用）

本製品はWindowsにおいて自動認識され、使用可能となります。まず初めにUSBインターフェースが正常に動作しているかどうかをチェックしてください。

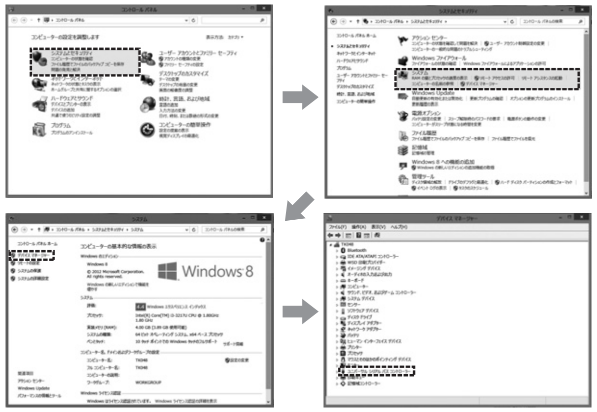
〈Windows 8.1・8の場合〉

タッチパネル操作の場合

「スタート画面(modern　UI)」を開く→「メニューバー」（画面底辺の外から、指一本で画面内に向けてゆっくり指をスライドさせる）→「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ

マウス(タッチパッド)操作の場合

「スタート画面(modern　UI)」を開く→「スタート」メニュー内の何もないところで右クリック→下に表示される「メニューバー」内の「全てのアプリ」→「コントロールパネル」→「システムとセキュリティ」→「システム」内のデバイスマネージャ



これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「!」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。
インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

〈Windows 7・Vista・XP・2000の場合〉
「スタート」→「設定(S)」→「コントロールパネル(C)」→「システム」の順に選択し、「デバイスマネージャ」タブをクリックしてください。「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」をチェックしてください。下の画面が表示されます。

これはUSBインターフェースの正常な動作状況です。
USBデバイスアイコンに「!」マークが表示されていたり、または「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のデバイスがなにも見つからない場合、マザーボードのBIOSをアップグレードしたり、BIOS設定を確認してください。
一部の機種ではデフォルトの状態ではUSBポートの使用が不可に設定されています。また「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」のベンダー名、デバイス名はマザーボードによって異なることがあります。インテル社以外の記述の際もありますので、本体(マザーボード)メーカーにサポートしてもらってください。

■BIOS上でUSBがdisableディセーブル(無効)になっている場合

●BIOS上のUSBをenableイネーブル(有効)にしてください。
通常BIOSの設定はパソコン起動時にF1かF2を押すものが多いですが、詳細な設定については、パソコン本体の取扱説明書をご覧ください。

Windows 7またはWindows 8.1･8パソコン使用時に、マウスを接続してもしばらく認識しない場合の対処法について

インターネットに接続されたWindows 7やWindows 8.1･8のパソコンで、マウスを接続してもしばらく認識しない場合があります。
このような場合、初期USB機器接続時のドライバのインストール中、Windowsが最新ドライバを自動的に検索する機能が働いている場合があります。

■最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ

最初に接続すると、タスクバー右下に下記のようなメッセージが出ます。
（このウィンドウは、設定関係なく表示されます）

ウィンドウをクリックすると、ドライバのインストール状況が確認できます。
ここで、「Windows Updateを検索しています…」と表示され、しばらく検索が続きます。

■解決方法

【1】使用されているパソコンのインターネット接続を無効にする。

本体のワイヤレススイッチをOFFにしたり、ケーブルを抜くなどでネットワークから切り離してください。

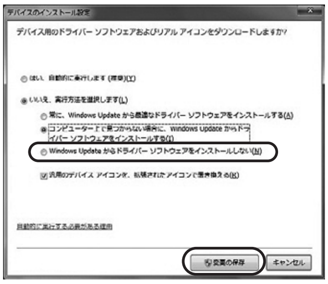
【2】Windowsのドライバインストール設定を変更する。

<Windows 7の場合>
(変更後は元に戻されることをお薦めします)
①「スタートメニュー」を開き、
「デバイスとプリンター」を開きます。

②使用しているパソコンのアイコンが出ますので、右クリックします。

③表示されるメニュー内の「デバイスのインストール設定」をクリックします。

④「いいえ」を選択し、「コンピューター上の…」か「Windows Updateから…」を選択し、「変更の保存」をクリックして完了です。その後、USB機器の接続を行ってください。

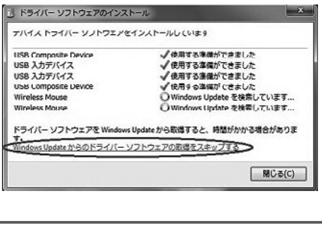


<Windows 8.1･8の場合>
①「アプリ一覧」を開き、「コントロールパネル」を開きます。

②「デバイスとプリンター」を開きます。これ以降は、<Windows 7>の方法と同じです。

【3】Windows Updateの検索をスキップする。

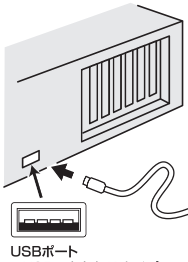
ドライバインストール時の状態表示ウィンドウ内で、(「最新ドライバを自動検索している時に表示されるウィンドウ」を参照) 「Windows Updateからのドライバーソフトウェアの取得をスキップする」をクリックします。
すると、自動的に検索がストップしますが、完了するまでに時間がかかります。場合によっては、解決できないことがあります。



10.マウスの接続（Windows用）

※注意:マウスを接続する前に他のアプリケーション等を外しておくことをお薦めします。

①パソコンの電源を入れ、Windowsを完全に起動させます。
②本製品を、パソコンのUSBポートに接続します。
③自動的にハードウェアの検知が始まり、デバイスドライバを更新するためのウィザードが起動します。



USBポート
<USBコネクタ(Aタイプ)>

<Windows 8.1･8の場合>
ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

<Windows 7の場合>
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USB入力デバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

<Windows Vistaの場合>
タスクバーに「デバイスドライバソフトウェアをインストールしています。」「USBヒューマンインターフェースデバイス」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

<Windows XP･2000の場合>
タスクバーに「新しいハードウェアが見つかりました。」「使用できる準備ができました。」と表示されて、自動的にインストールが完了します。

11.マウスの接続(Mac OS X用)

Mac OS X(10.3以降)は、標準でインストールされているSafari、Mail、Text EditおよびFinderなど、OS標準ドライバで、スクロール可能なアプリケーションでのみスクロール可能です。また、ホイールボタン押し下げによる動作はサポートしません。

①パソコンの電源を入れ、Mac OS Xを完全に起動させます。
②本製品をパソコンのUSBポートに接続します。
③ハードウェアの検知が始まり、自動的にインストールが完了します。

12.保証規定

1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理いたしますので、保証書を製品に添えてお買い上げの販売店までお持ちください。
2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
①保証書をご提示いただけない場合。
②所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
③故障の原因が取扱い上の不注意による場合。
④故障の原因がお客様による輸送･移動中の衝撃による場合。
⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての保証はいたしかねます。
6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト / 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381